

地域づくりネットワーク会議 ～ 第13号 ～

ニュース

『(仮称)大江緑道 地域ネットワーク会議』を開催しました！

地域の人々に親しまれ、さまざまな人々に有効活用される「(仮称)大江緑道」の魅力づくりの方策を検討していくため、地域づくりネットワーク会議を実施しています。

去る平成25年2月21日(木)、大阪府立大学大学院の藤原宣夫教授の司会・進行により開催しました。滋賀県立大学 地域づくり教育研究センターの森川稔特任准教授の講評とともに、平成24年度の活動内容について総括を行い、次年度以降の活動内容について意見交換を行いましたので、その内容をお知らせします。

■ 『(仮称)大江緑道 地域ネットワーク会議』の概要

日時：平成25年2月21日(木) 10:00～11:40
会場：アクアワールド水郷パークセンター内 パークセンターホール
参加者：地域住民代表者・行政関係者など 24名
主催：国土交通省中部地方整備局木曽川下流河川事務所
共催：海津市



■ 当日のプログラム内容

- 今年度の取組結果報告
 - ・平成24年度の取組結果
 - ・公園の整備・活用プランの検討結果
 - ・質疑応答
- アドバイザーからの講評
 - ・今年度の取り組みと今後の方向付け
(滋賀県立大学 森川稔特任准教授)
 - ・意見交換
 - ・平成24年度の総括と来年度に向けて
(大阪府立大学 藤原宣夫教授)



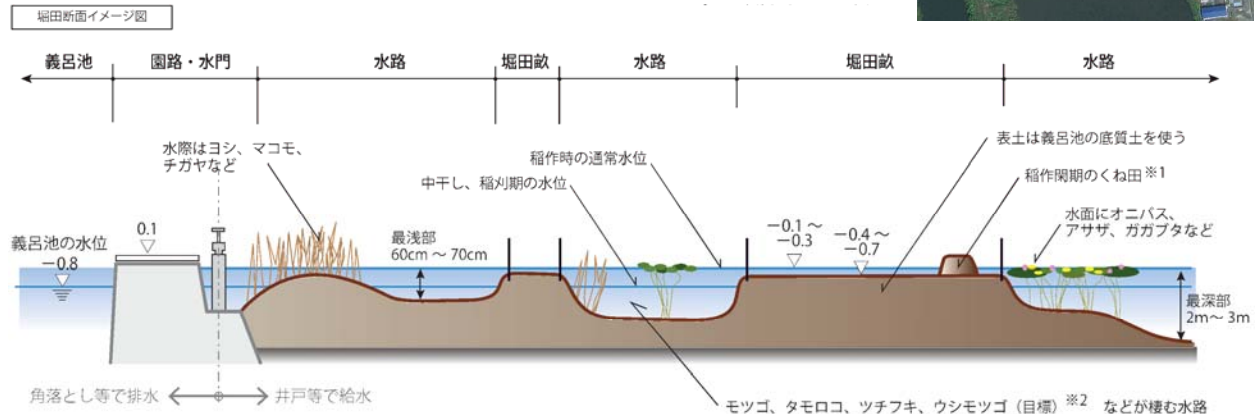
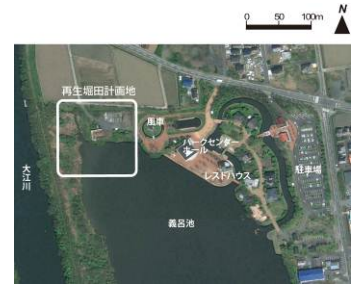
■ 「平成24年度の取り組み結果」について

- ・平成24年度のワーキング会議は水郷景観(堀田)の再生と、民活イベント・物販の2つのテーマで開催したこと、舟運(輪中のお宝探検隊)と物販(海津マルシェ)の社会実験は地域の関係団体等との連携により、アクアワールド水郷パークセンターのイベント(ハロウィーン体験)の開催日に実施したこと等の報告が事務局よりなされました。



■「公園の整備・活用プランの検討結果」について

- 事務局から、今年度のワーキングのテーマとして検討してきた「水郷景観の再生」の目標、再生堀田の場所と規模、構造、運営カレンダーの案や、昨年のワーキングで頂いた意見を基にして平成 24 年度に進めている(仮称)森下広場や(仮称)万寿新田広場などの基本設計の内容案についての報告がなされました。



■アドバイザーからの講評

- 滋賀県立大学の森川先生より今年度の活動についての講評等を、次のようにまとめて頂きました。
 - ①これまでのワーキング会議や社会実験により、概ねの姿が見えてきた。
 - ②大江緑道の取り組みは、ふるさとづくりに活用していくべきである。
 - ③そのためには、人のつながりを育み、行政の支援も受けながら、新たな組織を作ってチャレンジしていく必要がある。



■意見交換

次の様なご意見を頂きました。

- 幼稚園や小学校が参加すれば、ヤングファミリー層、祖父母など 3 世代の参画が期待できる。
- ふるさとづくりを目標にすることは賛成。意見を言うと、すぐに水路がきれいになった。
- 行政との協働が必要であり、出席者は、異動があっても後任の担当者に引き継いでもらいたい。
- バーベキューやピクニックは、人が寄ってくるので非常に良い。
- イベント等は、地域の人々が主体的に動いて、自然に生まれてくるようになれば良い。
- 堀田を地域の子供に伝え、出来るだけ多くの人に参加して貰える仕組みを作る必要がある。

■来年度のワーキング会議等について

次のように確認しました。

- ワーキング会議等は継続する。
- ある程度参加メンバーも固まってきたし、コアメンバーを決めてさらに仲間を増やしていく。
- ネットワーク会議も意見が出やすいように、開催回数などを工夫する。



発行：国土交通省 中部地方整備局 木曾川下流河川事務所 河川公園課
 TEL : 0594-24-5719
<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/>